

2026年7月14日

各位

森永乳業株式会社

第103期定時株主総会の質疑応答要旨

2026年6月25日に開催した第103期定時株主総会の質疑応答要旨を掲載いたします。掲載内容は質疑応答の全てではなく、株主の皆さまからいただいた主なご質問とその回答を要約したものです。

Q1

生乳の調達先である酪農家が、当社のデイリーアニマルウェルフェアポリシーを順守していることを確認可能か、教えてください。

A1

当社は乳牛のアニマルウェルフェア向上に向け、「デイリーアニマルウェルフェアポリシー」を制定し、公表しております。酪農乳業関係者が加盟する団体等との連携などを通じて酪農家の実態把握に努めながら、アニマルウェルフェアに配慮した取り組みを強化してまいります。

Q2

知的財産を守る取り組みや、知的財産で稼ぐ取り組みについて教えてください。

A2

当社は知的財産を重要な経営資源と位置付けております。知的財産、商標および法務を一体的に所管する体制を整え、知的財産の保護・活用の強化を図るとともに、キャリア採用等を通じて外部の多様な知見を取り入れながら、知的財産戦略の充実に取り組んでおります。

Q3

生産体制の集約を進めることで生じる、工場被災時の出荷停止リスクや物流コストについてどのように考えていますか。

A3

中期経営計画の基本方針である構造改革の一環として、国内の生産拠点の集約を進めております。集約により生産コストの低減を図る一方で、主要商品は複数工場で生産するなど安定供給にも配慮しています。

Q 4

商品の値上げが続いていますが、ビヒダスヨーグルトの価格について、原価が安いと考えられるビヒダスヨーグルト脂肪ゼロの値上げの抑制はできないでしょうか。

A 4

その他の原料の配合や製造工程などの違いがあるため、通常のプレーンよりも脂肪ゼロの方が低コストということではありませんが、今後もコスト低減に努めるとともに、いただいたご意見も踏まえ、検討してまいります。

Q 5

牛乳パックについて、キャップ付きの容器に変更した理由を教えてください。

A 5

注ぎやすさや液だれの少なさなど、お客さまの利便性や衛生面の向上を目的にキャップ付き容器へ変更いたしました。今後も、お客さまからのご意見を踏まえ、改良に努めてまいります。

Q 6

マウントレーニアについているオーバーキャップをなくせば、コスト削減とそれに伴う値下げができるのではないのでしょうか。

A 6

オーバーキャップには、輸送時や店頭陳列時の強度を保つ役割のほか、ストローの保持や衛生面への配慮といった機能があります。仮にオーバーキャップを廃止するとなると、これら機能面をどう補完するのか、また、一部製造設備の改修も必要となるため、こうしたことを含めて総合的に検討する必要があります。

Q 7

もっと異業種からの知見を商品開発に取り入れてはいかがでしょうか。

A 7

全国各地や海外での事業活動を通じて幅広く情報収集を行っておりますが、それらの情報をより活かした事業展開ができるよう、今後も努めてまいります。

Q 8

株主優待で送られてくる豆腐が以前よりおいしくなくなったのではないのでしょうか。

A 8

原料や製法は変更していないため、大きな味の変化もないものと認識しておりますが、お客さまのご意見も参考にしながら引き続き品質の向上に努めてまいります。

Q 9

高齢の方へ向けた商品の今後の海外展開についてどのように考えていますか。

A 9

流動食や栄養補助食品について、海外ではベトナムでも販売を開始しております。今後は、その他の東南アジア諸国や中国など、日本に続いて高齢化が進んでいく国々においても、こうした商品の展開を進めてまいります。

Q 1 0

少子化が進む中で、優秀な理系人財を確保するためにどのような取り組みをしていますか。

A 1 0

工場見学や社員との座談会、高専生向けの説明会を実施するほか、インターンシップを通じて、学校での学びを当社での業務に活かせることを実感していただくなどの取り組みを行っております。これらを通じて採用試験への応募や内定受諾を促進し、理系人財の確保に繋げております。

Q 1 1

株主優待や新商品について、株主の皆さまへアンケート等で意見収集してみてはどうでしょうか。

A 1 1

株主優待に関するアンケートを含め、株主の皆さまからのご意見を収集する方法について検討してまいります。

Q 1 2

中東情勢等に関連して、インクの調達が難しくなり、牛乳パックの色の簡素化を図ることになった場合は、当社の商品であることが一目でわかるよう、例えば、赤色のMマークをつ

けてはどうでしょうか。

A 1 2

現在のところ、牛乳などのパッケージの色を簡素化するなどの予定はありませんが、今後の情勢やお客さまからのご意見を踏まえて検討してまいります。

Q 1 3

株主総会をライブ配信してください。

A 1 3

株主総会のライブ配信については過去に実施をしていましたが、視聴者数が少なかったため、現在は取り止めております。一方で、株主の皆さまとのコミュニケーションの機会は重要であると認識しており、その充実に向けて様々な施策を検討してまいります。

Q 1 4

女性管理職数について教えてください。

A 1 4

2026 年 3 月末時点の女性管理職は 76 名、管理職全体に占める割合は 9%です。女性管理職比率は 2030 年度に 20%を目標としており、その実現に向けて取り組んでいるところで

Q 1 5

女性の活躍を促進する施策について教えてください。

A 1 5

女性役員や管理職へのキャリアプランについての研修やダイバーシティに関する教育など、様々な施策を実施しております。一層の女性活躍に向けて、今後も取り組みを進めてまいります。

以 上